

菊作りの魅力を広めていきたい

八千代菊花会が設立50周年



▲菊花大会の出品作を手入れ。「今後は一般の人にも出品してほしい」と齋藤運営委員長(左)と松倉顧問。新会員も募集中です。連絡は齋藤光男☎450-2486まで

10月21日から開催している菊花大会では、大菊3本仕立て、懸崖、木付けなど丹精込めた菊が約180鉢展示されています。主催する八千代菊花会は、昭和39年に設立し、もうすぐ50周年。現在20人の会員が菊作りをしています。「水かけや肥料づくり、枝分けなど育てるのは大変だけど、きれいに咲くとうれしくて苦勞も吹き飛びます。良い香りと長い期間楽しめるのも魅力」と顧問の松倉一雄さんと鈴木篤さん。菊作りの魅力を広めようと、小中学生への指導依頼なども引き受けています。市民文化祭の一つである菊花大会は11月15日(金)まで、麦丸1129-1(J A八千代市本店近くの農免道路を北に約350メートル。のぼりと入口の矢印が目印)で開催。友人や家族と見に行きませんか。

台風26号の被害に関する市の主な動き
(10月23日午後8時現在)

- 被害状況 ▶建物浸水 床上浸水195棟、床下浸水191棟 ▶道路冠水 18か所(車の水没など5件) ▶倒木 20件(学校2校・公園17件・道路1件) ▶崖崩れ 8件 ▶人的被害 2件
- ▶農業被害(ねぎ、ほうれん草等) 約700万円
- 災害対策本部 10月16日に応急対策本部、10月17日に災害対策本部を設置。
- 避難勧告 10月17日午後4時10分、桑橋で土砂災害のため避難勧告を発令。10月19日午前9時、桑納で土砂災害のため避難勧告を発令。
- 災害ごみの回収 10月17日から、水害で使えなくなった量、家具等のごみを回収。
- 浸水被害家屋の消毒 10月18日から、床下及び床上浸水した敷地内、外壁、外溝の消毒。
- 避難所の開設 11か所開設。避難者は5人。
- り災証明書の発行 被災した住家などの被害の程度について証明するり災証明書を発行します。早急に修繕、工事等が必要な場合は、被害状況の写真を撮影後に施工を。市職員が被害状況を確認後、り災証明書を発行し郵送。▶申請受付 市役所資産税課(郵送可)、各支所・連絡所 ▶申請書類 り災証明書交付申請書(市HPからダウンロード可)、被害状況がわかる写真 ※申請前に資産税課☎483-1151へ連絡を
- 床上浸水宅の災害見舞金の交付 本市の住民基本台帳に記録され、同一住所の居住している住家が床上浸水した場合、2万5,000円を災害見舞金として交付します。り災証明書(床上浸水)の発行を受けた人に必要書類を送付しますので市役所健康福祉課へ返送してください。

募集
八千代市職員

平成26年4月1日付け採用の八千代市職員を募集します。募集要項と申込用紙は、次の方法で入手できます。(a)市役所職員課、支所・連絡所で配布 (b)市ホームページからダウンロード (c)郵便で請求。「募集要項請求」と朱書きした封筒の中に、返信用封筒(角2.120円切手を貼り返信先を記入)を入れ、〒276-18501市役所職員課へ郵送 ※詳細は募集要項を確認を

▼募集職種 ①一般事務職(身体障害者対象) ②土木職(大学卒) ③建築職(大学卒) ④保健師 ⑤保育士(大学卒・短大卒・高校卒)

▼募集人数 いずれも若干名 ▼受験資格 ①昭和58年4月2日以降に生まれた人で、次の条件をすべて満たす人 (7)身体障害者手帳の交付を受けている、(4)自力で通勤でき、介助者なしに職務の遂行が可能、(7)通常の勤務時間に対応できる、(1)活字印刷文の試験問題に対応できる、(4)口頭による対応ができる ②③④昭和58年4月2日以降に生まれた人 ⑤大学卒は昭和58年4月2日以降に生まれた人、短大卒は昭和60年4月2日以降に生まれた人、高校卒は昭和62年4月2日以降に生まれた人 ※⑤保育士(高校卒)以外の職種は卒業見込資格免許取得見込を含む ▼試験日 1次試験(筆記)12月1日(日) ▼申込書受付期間 11月1日(金)～14日(木) ▼問い合わせ 職員課☎(487)5111

募集
第1回やちよ・アグリウオーケラリー
(収穫体験)の参加者

島田地域周辺の畑を巡り、とれたての農作物が持ち帰れます。屋には、市内産米で餅つきをして交流を図ります。先着100人。

▼日時 11月30日(土)午前10時～午後2時(午前9時から受け付け)

▼集合場所 やちよ農業交流センター☎(406)4778

▼参加費 1000円(野菜・餅代)。3歳以上の同伴者200円(餅代) ※参加費に保険代を含む ▼申し込み 11月24日(日)までに参加費を添えて同センター窓口へ (農政課)